

<報道発表資料>
(経済同時)

令和 8 年 9 月 1 7 日
市民生活と観光の調和推進プロジェクトチーム
(京都市産業観光局観光 M I C E 推進室)

市民生活と観光の調和・両立の推進

～令和 8 年秋の取組及び令和 8 年春の取組結果～

京都市では、市民生活と観光の調和・両立の下、持続可能な京都観光の実現に向けた取組を進めています。

この度、令和 8 年秋の観光シーズンの取組及び令和 8 年春の観光シーズンの取組結果をお知らせします。

【令和 8 年 秋の観光シーズンにおける取組（資料 1）】

1 検討の視点（資料 1 の 1 ページ～ 7 ページ）

- ・ 市民・観光客双方にとっての満足度向上を目指し、府市連携の強化等による広域的な分散化を更に進めるとともに、市民生活への影響の抑制・未然防止に資する対策の推進及び情報発信の強化に力点を置きます。
- ・ 観光客、観光事業者・従事者等、市民の 3 者がお互いを尊重しあえるよう、観光に対する市民共感を広げつつ、地域と連携した対策を継続するとともに、観光客に対しては、地域に配慮した意識・行動の普及・定着化を進めます。

2 分野別（資料 1 の 8 ページ～ 2 1 ページ）

- ① 分散化・周遊観光の推進
- ② 道路の混雑対策
- ③ 市バスの混雑対策
- ④ 手ぶら観光の推進
- ⑤ 京都駅一極集中の緩和
- ⑥ 観光マナー啓発・散乱ごみ対策
- ⑦ 観光に対する共感の輪の拡大

3 その他（資料 1 の 2 2 ページ～ 3 2 ページ）

各対策において、取組の状況を定量的に測るための「モニタリング項目」や、市民の皆様が課題に感じられている内容についてお聞きした「意見募集の結果」を記載

【令和 8 年 春の観光シーズンにおける取組結果（資料 2）】**1 概要**

昨年秋の対策に準じる形で対策を実施し、市民生活への影響の抑制・未然防止に一定寄与することができました。

2 主な実績・効果

- ・ 清水坂観光駐車場の完全予約制については、事前決済の導入や修学旅行バスの優先予約の導入により、バスの無断キャンセル台数の減少、修学旅行バスの予約が取れないといった苦情がない等、改善が図られた。
- ・ 観光特急バスの利用者数は、春の観光シーズン(3/28(土)～4/5(日)の土休日)の4日間平均で 3,525 人／日（R7：3,269 人／日）、GW期間(5/2(土)～5/6(水・休))の5日間平均で 2,945 人／日（R7：2,630 人／日）と更なる利用促進に繋がった。
- ・ 手ぶら観光の推進として、多機能ロッカーの設置など、受入環境の整備に取り組み、市バス車内への大型手荷物携行者数の割合は、春の観光シーズン期間中に京都駅前市バスのりば（D2）で平均 4.0％（R7 と同水準）となった。
- ・ 地域と連携した対策等により、主要観光地でのごみの散乱はほぼ見られなかった。

< 本件に関するお問合せ >

京都市産業観光局観光 M I C E 推進室

電話：075-746-2255

【参考】市民生活と観光の調和・両立の推進（令和 8 年秋の取組）

以下専用ページ内で、令和 8 年秋の観光シーズンに関する取組（各取組の報道発表資料）をまとめて紹介しております。

U R L： <https://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/page/0000358017.html>

二次元コード：



【参考】宿泊税の使途に係る動画

宿泊税は、観光課題対策にも活用しております。以下専用ページ内で宿泊税の使途を動画でも紹介しておりますので、併せて御覧ください。

U R L : <https://www.city.kyoto.lg.jp/gyozai/page/0000344567.html>

二次元コード：



【参考】観光課題とその対策等に関する御意見の募集

観光課題対策を更に強化・充実させていくにあたり、市民の皆様をはじめとする幅広い方々から、観光課題等に関する御意見を募集しています。

U R L : <https://www.city.kyoto.lg.jp/sankan/page/0000353279.html>

二次元コード：

